

平成26年第10回  
上小阿仁村議会定例会  
会 議 録

平成26年12月16日（開会）

平成26年12月18日（閉会）

平成 26 年第 10 回上小阿仁村議会定例会会議録（第 1 号）

○招集（開会） 年月日 平成 26 年 12 月 16 日

○招 集 場 所 上小阿仁村議会議場

○会議年月日（時間） 平成 26 年 12 月 16 日（10 時 00 分）

○出 席 議 員

1 番	空	席	2 番	長 井 直 人 君
3 番	齊 藤 鉄 子 君		4 番	佐 藤 真 二 君
5 番	萩 野 芳 紀 君		6 番	北 林 義 高 君
7 番	伊 藤 敏 夫 君		8 番	小 林 信 君

○欠 席 議 員 な し

○地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため、会議に出席した者の職氏名

村 長	中 田 吉 穂
副 村 長	加 賀 谷 敏 明
主 幹 兼 総 務 課 長	小 林 悦 次
住 民 福 祉 課 長	伊 藤 精 治
産 業 課 長	小 林 隆
主 幹 兼 建 設 課 長	伊 藤 秀 明
特別養護老人ホーム施設長	河 村 良 満
主 幹 兼 診 療 所 事 務 長	伊 藤 清
代 表 監 査 委 員	齊 藤 登
教 育 長	出 川 幸 三
教 育 委 員 会 事 務 局 長	石 上 耕 作

○本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	小 林 雄 幸
議 会 書 記	小 林 京 子

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○議員提出議案の題目        な し

○議 事 日 程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会 期 の 決 定
- 第 3 行 政 報 告
- 第 4 一 般 質 問
- 第 5 議案第 1 号 平成 26 年度上小阿仁村一般会計補正予算について
- 第 6 議案第 2 号 平成 26 年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別  
会計補正予算について
- 第 7 議案第 3 号 平成 26 年度上小阿仁村特別養護施設特別会計補正予算  
について
- 第 8 議案第 4 号 平成 26 年度上小阿仁村簡易水道事業特別会計補正予算  
について
- 第 9 議案第 5 号 平成 26 年度上小阿仁村下水道事業特別会計補正予算に  
について
- 第 10 議案第 6 号 平成 26 年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計補正  
予算について
- 第 11 議案第 7 号 平成 26 年度上小阿仁村後期高齢者医療特別会計補正予  
算について
- 第 12 議案第 8 号 上小阿仁村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例  
について
- 第 13 議案第 9 号 上小阿仁村村営住宅設置条例の一部を改正する条例に  
ついて
- 第 14 議案第 10 号 上小阿仁村がけ近接等危険住宅移転事業に関する条例  
の制定について
- 第 15 議案第 11 号 上小阿仁村学校調理場設置条例の制定について
- 第 16 議案第 12 号 上小阿仁村国民健康保険条例の一部を改正する条例に  
ついて
- 第 17 請 願・陳 情

○本日の会議に付した事件  
議事日程に同じ

○会議録署名議員の氏名

会議録署名議員の指名。

5番 萩野芳紀君

6番 北林義高君

---

10時04分 開会

○議長（小林信） おはようございます。

ただ今の出席議員は、7名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成26年第10回上小阿仁村議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

#### 諸般の報告

○議長（小林信） 日程に入る前に諸般の報告を行います。

この件につきましては、議員各位のお手元に文書を配布しておりますので、これにて諸般の報告といたします。

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（小林信） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により議長において、5番 萩野芳紀君、6番 北林義高君を指名いたします。

#### 日程第2 会期の決定

○議長（小林信） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から12月18日までの3日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小林信） 異議なしと認めます。よって、会期は3日間と決定いたしました。

#### 説明員の通告

○議長（小林信） 説明員の通告がありますので、報告いたします。

副村長、加賀谷敏明君。主幹兼総務課長、小林悦次君。住民福祉課長、伊藤精治君。産業課長、小林隆君。主幹兼建設課長、伊藤秀明君。特別養護老人ホーム施設長、河村良満君。主幹兼診療所事務長、伊藤清君。代表監査委員、齊藤登君。教育長、出川幸三君。教育委員会事務局長、石上耕作君。

### 日程第3 行政報告

○議長（小林信） 日程第3 村長より、行政報告についての発言を求められておりますので、これを許します。村長。

（中田吉穂村長 登壇）

○村長（中田吉穂） それでは行政報告をいたします。

まず、最初に、平成26年度補正予算について

平成26年度一般会計補正予算は、介護保険事業勘定特別会計繰出金など総額1,664万2,000円の追加補正で、補正後の総額は25億1,797万4,000円となります。

秋田県町村電算システム共同事業組合負担金446万円。KAMIKOANIプロジェクト秋田グッズ作成委託料120万円の減。高齢者世帯等除雪費助成金327万6,000円。保険基盤安定繰出金260万3,000円。国民健康保険事業勘定特別会計繰出金176万9,000円。介護保険事業勘定特別会計繰出金312万5,000円。後期高齢者療養給付費負担金763万4,000円。母子保健事業振興備品購入費163万円。常備消防委託料112万円の減。教育振興教育備品150万1,000円。中学校特別支援教室設置工事202万3,000円。健康増進施設工事費247万1,000円。河川災害復旧工事215万円。財政調整基金積立金2,377万2,000円の減。

表の方は割愛させていただきます。

#### 2、平成26年度上小阿仁村功労者表彰について

上小阿仁表彰規則に基づき、去る11月17日に表彰審査会を開催して、今年度一般表彰の被表彰者について諮問したところ下記の方の答申をいただきました。

12月19日に開催する平成26年度上小阿仁村表彰式典において表彰する予定です。

地方自治功労者 故 武石善治氏。地方自治功労者 小林俊悦氏。地方自治功労者 大沢裕昭氏 地方自治功労者 伊藤修廣氏。

#### 3、人事関係について

平成26年度末で定年退職する職員は5人、（一般行政職3人、介護職員1人、調理員1人）です。一般行政職は、職員採用試験により若干名の新規採用を予定しております。

#### 4、交通指導隊の表彰について

11月7日に開催された第41回秋田県交通指導隊大会において、村交通指導隊副隊長の田中喜昭氏、上五反沢が、満7年以上勤続優良隊員として表彰されました。長年にわたる交通指導隊としての功績が認められたもので、心からお祝い申し上げるとともに、今後のご活躍を祈念するものです。

## 5. KAMIKOANI プロジェクト秋田について

8月9日に開幕した KAMIKOANI プロジェクト秋田 2014 は、10月13日の八木沢舞台でのクロージングイベントで66日間の開催を終了しました。この間、八木沢、沖田面、小沢田会場には1万6千人もの来場者がありました。

今年度は、国民文化祭の関連事業として、新たに小沢田会場を追加するとともに、台湾からのレジデンス作家を迎えて、総勢28人の作家で30作品を鑑賞していただきました。

10月5日には、青柳文化庁長官が八木沢集落を視察に訪れ、棚田の作品と自然との調和を楽しまれました。

また、八木沢カフェをオープンして、地元の野菜を食材にした夏野菜カレーを婦人会、食生活改善推進協議会、商工会の皆さんが提供してくれました。

野外での農協女性部による野菜の即売も大変な好評を博しました。

世帯に配布をしたイベントの旗については、皆さんのご協力により来場者を歓迎する旗になりました。

クロージングイベントでは、万灯火が棚田で再現され、イベントのフィナーレを八木沢集落住民の協力のもと飾ることができましたことを皆さんに感謝申し上げます。

## 6. 関東地区かみこあに会について

11月1日東京都足立区の東京マリアージュにおいて、関東地区かみこあに会が開催されました。

会員や村からの参加者など総勢140人の盛会なものとなりました。村商工会女性部持参のキリタンポを味わっていただくとともに、道の駅からは、特産品のピーアールを兼ねて会場に販売コーナーを設置しました。

ふるさと納税についても会員の関心が高く、ご指導とご協力をいただいていることに対して、心からお礼を申し上げます。

## 7. 未来づくり協働プログラムについて

秋田県と村が共通の課題を解決するために、村が提案する課題解決策を元に、県と村が協働で、地域に適した地域活性化策をオーダーメイドして、共有のマンパワーや財源、ノウハウ等の行政資源を活用しながら、集中的な実施を図るため上小阿仁村未来づくりプログラム推進チームを設置しました。

10月31日、役場職員6名に委嘱状を交付し、副村長を委員長に村の課題、問題点と対策について協議をしております。会議には、北秋田地域振興局地域企画課長、班長をオブザーバーとして、ご意見、指導を受けながら、計画策定に当たっております。

次に、住民福祉課関係について申し上げます。

### 1. 消防・防災関係について

11月9日、地域防災計画に基づいて、下五反沢地区において防災訓練を実施いたしました。

今回の訓練には、下五反沢地区住民、消防団など約120人の参加により、震度6強の地震の発生による家屋の倒壊や裏山の崩壊、火災などを想定しての避難、誘導、初期消火、避難所の開設、負傷者の応急手当など、総合的な実効性のある訓練を実施し、防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図っております。

また、1月4日には、消防出初式の実施を予定しておりますので、小沢田集落内を行進する消防車両や消防団員の勇姿にご声援をお願いいたします。

## 2、健康づくり講演会について

今年度の健康づくり講演会は、今まで3回実施しております。

1回目は頭痛の対処法をテーマに、秋田県立脳血管研究センターの石川達哉先生。2回目は大人の発達障害を知るをテーマに、秋田県立医療療育センターの渡部泰弘先生。3回目は40代、50代からの再構築ということで、秋田大学の佐々木久長先生に講演をしていただきました。

いずれの講演会も多くの人に参加いただき、感心の高いことを認識されております。

今後の講演会は、12月25日に死のお話をテーマに、男鹿市宗泉寺住職の長谷川恵光先生の講演を予定しておりますので、多くの村民の皆様に参加していただきたいと思っております。

また、この講演会が、少しでも村民の心身の健康づくりに役立ち、自殺予防につながっていくことを期待しております。

## 3、高齢者世帯等除排雪事業について

この事業は、平成23年度から実施しており、高齢者等の冬期間における生活の安全と費用負担の軽減が図られことから、今年度も実施することとし、それに伴う補正予算を計上しております。

なお、昨年度までの利用率が低かったことから、今年度は、高齢者等が利用しやすいように要綱を見直し、利用率が向上するよう周知を図っていきたいと考えております。

## 4、環境衛生について

10月19日に秋の全村一斉クリーンアップを実施したところ、430kgのごみが回収されました。村民各位のご協力に心から感謝申し上げます。また、南沢のダム入口バス停付近の空き地で、ゴミ不法投棄が発見されたため、11月2日に北秋田保健所から借用した監視カメラを取り付け、不法投棄の防止に努めております。

次に産業課関係について申し上げます。

### 1, 稲作状況について

本年の稲作は、東北農政局秋田地域センターの発表による作況指数で、秋田県平均が104のやや良となっており、県北も同じ104となっておりますが、JAあきた北央によると、いもち病等の発生により歩留まりが悪く、平年並みか平年以下となるのではとの見込みであります。なお、11月4日現在のJA秋田北央への、村の米出荷契約数量は、1俵60kg換算で20,369俵に対して、購入数量は17,767俵で87.2%となっております。

### 2, 平成27年度産米以降の生産数量目標に関する転作率について

平成27年度産以降の米の市町村間転作率を検討するため、米の生産数量目標に関する専門部会で本年度4回の会議が開催されております。転作率の市町村間の較差への対応については、これまでも相当の時間をかけて議論を重ねてきており、22年産で最大11.2ポイントあったものを、3年間で半減することとし、25年産では5.6ポイントに縮小されております。なお、26年産につきましては、国による大幅な農政改革により一時凍結しております。

専門部会では、平成27年産米以降について、生産数量目標の配分が廃止される平成30年産まで様々な角度から議論されてきましたが、各市町村の意見の溝を埋めることができませんでした。

県は折衷案として、27年産は現状維持の5.6ポイント、以降2年間で較差を2分の1に縮小することと了承されました。

なお、村の平成26年度産の転作率は、県平均と同じ40.5%でありました。この後、12月末までに配分が各市町村に示されることとなっております。

### 3, 農地中間管理事業について

農地の有効利用の継続や農業経営の効率化を進める担い手への農地利用の集積、集約化を進めるために、農地中間管理機構では、農地を借りる方の申請を7月と10月に受け付けしましたが、本村においては7月に5件34.5ha、10月に2件79.0haの申請となっております。

機構へ農地を貸し出す方の受け付けは随時行っておりますが、問い合わせがあったものの申請は未だありません。今後とも本制度の周知を図ってまいります。

### 4, 第37回上小阿仁村産業祭について

10月18日、19日の両日、健康増進トレーニングセンターを会場に産業祭を開催いたしました。

農産物やアイデア加工品など201点の出品数でした。昨年度に比較すると5点(2.4%)の減となりました。年々高齢等により出品数が減少してきておりますが、出品されたものは、どれも見事な出来栄で、出品された方々の日頃のご努力に敬意を表すとともに、開催にご協力いただいた関係者の皆様に感謝を申

し上げます。

#### 5, 大館・北秋田ご当地グルメ秋まつりについて

9月20日(土)～21日(日)に、道の駅を会場に第4回大館・北秋ご当地グルメ秋まつり IN KAMIKOANI ふるさと北秋田～深発見～が開催されました。

秋田県北秋田地域振興局、村、商工会、あきた北央農協、村観光協会、かみこあに観光物産(株)で組織する実行委員会が主催なり、大館、北秋田地域が取り組んでいる新たな食を始め、古くから親しまれてきている伝統食を一堂に会したイベントの開催により、地域の食の魅力を広く情報発信するとともに、観光誘客の拡大に寄与することを目的としております。

大館北秋の事業者15業者、県内のゲスト事業者3業者が出店し、両日は好天にも恵まれ誘客数目標5,000人を大きく上回り、20日(土)は3,500人、21日(日)は4,500人、合わせて8,000人の人出で大賑わいしました。また、本イベントに併せて物産センターでも山菜、ミズのコブ等を使った商品の販売を行っております。

両日はKAMIKOANIプロジェクトの開催期間中でもあり、道の駅からプロジェクト会場に行かれる方、反対にプロジェクト会場から道の駅に来られる方がありましたが、プロジェクトの入客数を翌週の9月27日、28日の土日と比べると、27日、28日は680人の入場でしたが、グルメまつりの20日、21日は1,000人(47%増)の入場をみており、相乗効果があったものと思います。

実行委員会は、11月21日をもって解散いたしました。本年度開催の反省、評価等を基に、次年度についても本村道の駅を会場に開催していただくよう、振興局、関係団体と協議するとともに、今後とも、道の駅を核として交流人口の増加及び観光誘客を図ってまいります。

#### 6, 造林地素材販売について

搬出間伐事業に伴う素材の売買契約しております。

表のとおりでありますので、ご覧いただきたいと思っております。

次に建設課関係

##### 1, 統合簡易水道事業の進捗状況について

五反沢地区と大海地区を統合する簡易水道配水管布設工事においては、11月28日で完成しており、12月から給水を開始しております。

また、次年度に計画している小沢田地区と杉花地区の統合水道事業につきましては、9月17日に関係3集落の代表の方々に説明しております。併せて11月19日には、小沢田集落役員の皆さんと水道事業の一元化について、再度協議させていただきました。その結果、水道ビジョンの計画中に、その方向付けについて検討することを確認しております。

なお、沖田面集落から村への移行につきましては、11月18日に漏水工事と

併せ各水道施設を確認し、一部不具合のあるものにつきましては、年内に工事を完成させ、最終の引渡しにつきましては雪消え後に実施することで進んでいますので、今後、議会へ報告し、村営に移行してまいりますので、ご理解をお願いいたします。

## 2, 住宅リフォーム緊急支援事業について

村の住宅リフォーム緊急支援事業について、11月20日現在、次のとおりとなっております。表のとおりですので、表は割愛させていただきます。また、新年度の予算編成期に入り、来年度の事業の継続、内容等につきましては、県の動向を踏まえ検討させていただきたく、ご理解をお願いいたします。

## 3, 工事等の発注状況について

平成26年9月定例会報告以降の発注状況は、次の表のとおりであります。割愛させていただきます。

次に教育委員会関係について申し上げます。

### 1, 総務学校班関係について

(1) 9月13日～14日に行われた大館北秋田中学校新人総合体育大会では、部員不足から、野球部は阿仁中と合同チームで、女子バスケットボール部は鷹巣中の協力を得て大会に臨みました。初戦敗退となりましたが、新チームとしてよく健闘し、来年度につながる頑張りを見せてくれました。陸上競技部では、1年男子1,500mで第2位に入賞するなど好成績を納めることができました。またジュニアオリンピック陸上競技大会秋田県選手選考会では、武石麗末さんが女子共通ジャベリックスローで1位となり、全国大会に出場し活躍しました。

(2) 10月11日、上小阿仁小中学校の学校祭が開催されました。それぞれの学芸発表では、様々なアイデアを凝らした内容で元気な演技を披露し、学年合唱や全校合唱では、人数が少なくなっていることを感じさせない声量のある歌声で美しいハーモニーを聴かせてくれました。また、展示作品からは日常の学習活動の頑張りが伺われ、子ども達の成長する姿を見ることができました。

郷土芸能の発表には、小学校4年生から中学校3年生までの子ども達が全員参加し、村の伝統を受け継いでいこうとする熱い思いが感じられる演技に、多くの来客から盛大な拍手が送られました。伝統芸能の継承に全校体制で実施することは、他の学校にはあまり見られない取り組みであり、学校の体制づくりや子ども達の頑張りに感謝したいと思います。

(3) 10月19日には、生涯学習発表会に参加し、小学校合唱、小中学校全校合唱、中学校合唱を発表しました。朝の冷え込みから寒さが感じられましたが、ハンドベルを活用したり元気いっぱい一生懸命歌う姿からは、爽やかさが感じられ素晴らしい合唱が披露されました。

(4) また同日、学習発表会に出演した後、小中学校の全校児童生徒による奉仕活動が行われました。生涯学習センターから仏社方面の道路沿いや小阿仁川の堤防を中心に、小中学校合同の縦割り班でクリーンアップ活動に取り組み、地域に貢献する活動の一環として頑張ってくれました。

(5) 10月20日に、平成27年度の上小阿仁小学校入学予定者9人に対する修学時健康診断を実施しました。男子5人、女子4人の対象児童には、聴力検査、視力検査、言葉の検査、知能検査などが行われ、その間、保護者には教育委員会と学校から入学までの準備や心構えについて説明しました。

(6) 工事等の発注状況について

平成26年9月定例会以降の発注状況は、次のとおりです。表は割愛させていただきます。

2. 生涯学習班関係について

(1) 9月28日、秋田25市町村対抗駅伝「ふるさとあきたラン」が新しい全県駅伝大会の第1回目として、秋田市八橋運動公園をスタートとゴールとする32.5km、9区間で行われました。選手並びに控え選手のサポートや保護者の方々のご協力により、上小阿仁村チームが一丸となり、見事に村の部優勝という輝かしい成績を収めることができました。

駅伝チームの活躍は、村民に大いに元気を与えてくれました。選手の皆さんの頑張りと関係者のご支援に心より感謝を申し上げます。

(2) 第50回五城目・上小阿仁間駅伝競走大会が10月5日に開催されました。今年は、50回という半世紀を迎えた記念すべき大会として行われ、歴史と伝統に新たな1ページが付け加えられました。

当日は好天に恵まれ絶好の駅伝日和となり、沿道には村民の方々が大勢出て、選手の健脚を競い合う姿に大きな声援を送ってくれました。上小阿仁村からは、体育協会と役場チームの2チームが参加し、10位と16位という結果でしたが、その善戦健闘に温かい拍手が送られ、大会を大いに盛り上げてくれました。

(3) 10月12日には、国民文化祭とKAMIKOANIプロジェクト秋田の一環として行われた番楽サミットと伝統芸能競演に小中学校生が参加し、村の伝統芸能上演に大きな役割を果たしてくれました。保存会の方々と一緒に演技を披露し、一生懸命取り組む姿に大きな拍手が送られ、関係者から称賛の声をいただきました。

(4) 10月14日～19日まで恒例の生涯学習週間村民のつどいが開催されました。今年も作品展や学習発表会を始め、親子映画鑑賞会や図書館イベント、お茶の教室などが行われ、数多くの人達で賑わい盛会裡に閉幕しました。生涯学習作文コンクールには、小学生18点、中学生17点の応募があり、特選に小学生8人、中学生3人を選び、合わせて11人を表彰するとともに上小阿仁村ス

ポーツ賞では、奨励賞に個人の2人、団体の1チーム、栄光賞に個人の4人、団体の1チームを表彰しました。

(5) 10月18日には、公民館自主事業として、元祖爆笑王氏による講演会が行われました。心豊かになる会話を演題として、軽妙なテンポで笑いを誘いながら、毎日の楽しい会話は、心の豊かさやコミュニケーション能力を高めることにつながるという内容で講演され、楽しく拝聴することができました。

(6) 恒例の第29回上小阿仁村綱引き大会が、11月28日に健康トレーニングセンターで行われ、小、中学生の部に4チーム、一般男女混合の部には6チームが参加しました。最近では最も多くのチームが参加してくれたことから、力のこもった熱戦が繰り広げられ、盛り上がりのある楽しい大会となりました。今後とも村の伝統行事の1つとして大事にしていきたいと思います。

次に、国保診療所関係について申し上げます。

診療状況について

4月から10月までの診療状況は、医科外来が診療日数139日、患者数4,164人、1日平均患者数は30人で前年同期より7人の減。歯科は診療日数142日、患者数1,795人、1日平均は13人で、前年より1人の増となっております。また、医科外来のうち泌尿器科につきましては、診療日数25日、患者数467人、1日平均患者数は19人で、前年同期より1人の減となっております。今後とも、一次医療機関として、村民の健康管理に努めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

次に杉風荘関係

インフルエンザ・ノロウイルスの流行期に備え、予防対策として、家族にご面会の自粛や食品の持ち込み禁止、面会時のマスク着用、手指消毒等の協力要請文書の送付や、ご利用者、職員にワクチン接種など感染予防の徹底を図っております。

11月17日、感染症発生を想定した訓練を鷹巣阿仁福祉環境部の指導のもと実施いたしました。

去る10月23日、本村出身の舞踊家歌川寿法氏御一行による連続28回目の慰問公演をしていただき、ご利用者の皆様は楽しい時を過ごしました。御一行に感謝を申し上げます。

11月20日に夜間火災を想定した通報避難消火訓練を実施いたしました。地元の方々の協力のおかげで無事終了しました。

今年度の施設改修工事でありましたキューピクル更新・エアコン設置工事は11月12日で完成しております。

11月17日現在の入所状況は、契約入所者85名(定員86名)、短期入所者6名(定員6名)、本村の出身者が57名となっております。

以上、ご報告を申し上げます。

○議長（小林信） これで行政報告を終わります。